

長嶺地域コミュニティ協議会だより

「平成 25 年度 総会」 特集号

発行日 平成 25 年 6 月 10 日 発行責任者 会長 水本直弥 編集・発行 広報部 平石三男

この広報誌は新潟市地域活動の補助金を受けて発行しました

去る5月29日(水) 東出張所1階会議室に於いて自治会・町内会長を始め、各専門部長・副部長38名の参加のもと平成25年度総会が開催されました。総会は午後7時より大竹副会長の司会進行で、24年度事業報告及び決算報告・役員の変更・25年度事業計画及び予算の審議の議案について60分余りの時間にわたって討議し、午後8時に提案通り原案の全てを可決、決定しました。



長嶺地域コミュニティ協議会 会長 水本直弥

今晚は お忙しい中お集まり頂きありがとうございます。今日は総会と云う事で、いろいろとご審議頂きたいと思えます。さて、コミ協が出来て政令市になってからまる6年が経ちます。今 新潟市の方もコミ協の強化と云う事で26年度あたりから出て来ると思えます。予算的なものも26年度については市長の方から増やして頂くような話もあります。ここの出張所も耐震補強の設計に入りますが、それに伴ってわれわれコミ協としての意見も入れさせてもらうと云う事で所長さんとお話ししております。設計が出来て見積もりが上があれば来年度の予算に合わせると云う事になります。

今 少子高齢化と云うのは何処でも叫ばれているのですが、だんだん高齢化が進んでいます。これは何処の地域も高齢化しておりまして、特に新潟市中央区の場合は新潟島の下町(しもまち)の方の高齢化が進んでいると云うことでいろんな意味で行政がモデル地区としてバックアップしてやっておりますが、まだ我々の所にはそういったものは程遠いと云う傾向があります。われわれのコミ協としましては防災のところで、自助・共助・公助と云う言葉が御座います。自助と云うのは自分が自分の身体を健康に維持して行くと云うことで、共助と云うのはお互いに地域が助け合って、健康に気を配りながら生活出来るようにして行くと云う事です。公助については、自助・共助でまかないきれない方々は公助でお願いすると云う形が一番ベターなのかなと思っております。

われわれコミ協と致しましても、6月1日に体育文化部で「町歩き」が計画されております、こういった行事に参加して頂き歩くという事が大事なんです。車ばかり乗っていますと足腰が弱くなりましてだんだん筋肉が老化して歩けなくなり、ますます家の中に閉じこもる状況になってまいります。こういう事を無くするために年に数回歩く運動を行えるように体育文化部にお願いしている所であります。また、お茶の間広場、男の料理教室も開催して出来るだけ一人で家に閉じこもらないような方策をキープして行きたいと思っております。

今日は総会ですので、出来るだけスムーズにご協力のほうをお願い致します。 どうも有難う御座いました。



平成 25 年度 長嶺地域コミュニティ協議会役員

【総務会】

相談役

丹羽 仁 (西片原一)

会長

水本 直弥 (長嶺第一)

副会長

長井 健策 (明石二)

大竹 順一 (西片原二・三)

川崎ツキ子 (蒲原町)

加藤 孝雄 (蒲原町)

水本 孝夫 (蒲原町)

松原 明子 (稲荷町)

会計

松田とよ子 (長嶺第二)

【理事】

◎自治会・町内会

栗林 郁雄 (笹口第五)

橋本 洋 (アトール長嶺町)

上田 健一 (長嶺第二)

笹川 愛子 (明石公営)

小熊 洋一 (西横町)

湯井 昭雄 (西片原一)

中山 弘 (他門)

風間 政司 (入船大門)

加賀田智恵 (加商)

榎本 鉄雄 (沼垂古町一・二)

石田 英紀 (沼垂古町三・四)

宮川 紘一 (古稲荷町)

松原 忠 (稲荷町)

◎専門部長

体育文化部 長井 健策 (明石二)

青少年部 小田島満雄 (明石公営)

健康福祉部 松原 明子 (稲荷町)

安心安全部 加藤 孝雄 (蒲原町)

環境整備部 野口 幸一 (明石二)

産業経済部 百川 伸宏 (入船大門)

広報部 平石 三男 (蒲原町)

【顧問】

坂井 正樹 (宮浦中学校長)

齊川 豊 (万代長嶺小学校長)

役員の変更

- ・長嶺第二町内会長 牧野秀樹 ⇒ 上田健一
- ・入船大門町内会長 樋ノ浦弘 ⇒ 風間政司
- ・沼垂古町三・四町内会長 大野庄司 ⇒ 石田英紀
- ・広報部長 伊藤善隆 ⇒ 平石三男

★4名の方が新しく就任されました。宜しくお願い致します。

主な事業予定

- 4月 ほんぼーと「花見の会」(総務会)
- 5月 総会 (総務会)
- 6月 沼垂小路めぐり (体育文化部)
- 春季ほんぼーと周辺一斉清掃 (環境整備部)・蒲原まつり (蒲原まつり実行委員会)
- 7月 コミ協交流会 (総務会)
- サマーキャンプ (青少年育成部)
- 8月 沼垂まつり (青少年部)・夏まつり (総務部)
- 9月 自主防災訓練 (安心安全部)・三世代交流運動会 (体育文化部)・長嶺ふれあい給食 三世代交流会 (健康福祉部)
- 10月 秋季ほんぼーと周辺一斉清掃 (環境整備部)
- 11・12月 お茶の間サロン (町内会)
- 12月 サンロード祭 (健康福祉部)
- 「たんぼぼ」クリスマス会 (総務会)・年末防犯・防火パトロール (安心安全部)
- 26年1月 新春のつどい (健康福祉部)
- 2月 防火座談会 (安心安全部)・新春地域ミニサミット (総務会)
- 3月 卒業と入学を祝う会 (青少年部)・健康講座 (健康福祉部)

BRT(バス高速公共交通)について質問があり、水本会長とBRTの説明会に出席された長井副会長・加藤副会長から解答がありました。

・水本会長:新潟市の云うにはインターネットに載せていますので見て下さいとの事です。明石通りと五差路の駅寄りの所に乗り換え場を作ると云うような構想があるのですが、まだハッキリ分らず、計画はあってもまだまだ本格的な所までいっていない。市の説明も中途半端で市議会でもまだ通っていません。また具体的なものが出来れば皆さんにお知らせ致します。

・長井副会長:新潟駅から青山までメインの2連大型バスを運行し、他から乗って来た人には乗り換えて頂きますが、乗り換えは無料ですと新潟交通の説明でした。また、6月6日に万代市民会館でバスシステムについて説明会が行われます。

・加藤副会長:当初この万代地区はバスが通らなくなるのではないかと云われていたのですが、山ノ下の方から来るのは通しますがこちらから山ノ下へ行くのはまだハッキリしてないと云う事です。大事な皆さんの税金を使って交通が不便になると云うような事は絶対に避けたいと思っています。

以上抜粋して記しましたが、毎週日曜日に発行される「市報 いいがた」にもシリーズで掲載されていますのでご覧下さいと思います。